

RSCサイドカークラス競技規則

参加車両は、固定されたサイドカー付モーターサイクルで直行時のタイヤ軌跡が2本となる3輪を有する車両とする。

1.エンジン排気量

F4クラス 2サイクルエンジン 競技専用車ベースは100cc未満・一般車ベースは125cc未満
4サイクルエンジン 競技専用車ベースは150cc未満・一般車ベースは155cc未満
クラシックタイプ 2サイクル/4サイクルとも 空冷225cc未満 水冷150cc未満
競技専用車ベースは空冷85cc未満
キャブレター：規定なし(クラシックタイプはインジェクション不可)

2.タイヤ

F4クラスについてはカート用SLタイヤ推奨。(ハイグリップタイヤは禁止)
2輪用タイヤは主催者のミニバイク規定に準じたタイヤを使用する。

3.最大寸法

全長：2400mm以下 全幅：1300mm以下 全高：1000mm以下 ロードクリアランス：30mm以上

4.カウリング

- 1).ドライバーは全姿が確認できる事が望ましい。
- 2).パッセンジャーは、サイドカーの後方及び上方から全姿が確認できる事が望ましい。
- 3).空力装置や突起物の装着は、カウリングより外側にはみ出すものは認められない。
- 4).フロントカウル及びタイヤカウルは、走行中タイヤまたは路面に接触してはならない。

5.ハンドル

- 1).ハンドルバーの先端には樹脂又は金属製のバーエンドを装着する。
- 2).ハンドルバーは燃料タンクまたは、カウリングに触れないようにする。

6.コントロール・レバー

- 1).ハンドルバーに装着されたレバー類は先端をボール状又は滑らかな形状にする。
- 2).最大蛇角時に燃料タンクまたは、カウリングとの間に有効な隙間を確保する。

7.スロットル

- 1).ドライバーが手で押さえていないときに、ひとりでの閉じるものでなくてはならない。
- 2).ドライバー・パッセンジャーのいずれか、または両方に対して、マシンを離れると作動するイグニッション・カット・アウト・システムを装着すること。
また、この装置を作動させるコードは走行中に路面・エンジン・タイヤに触れることのないよう設置すること。

8.制動装置

2つ以上のホイールにそれぞれ作動する制動装置を設けること。

9.エキゾーストシステム

- 1).排気口は、後続のドライバー及びパッセンジャーの顔より低く向けて取り付けること。
また、排気煙が路面に直接当たらぬよう施すこと。
- 2).音量規定については、参加レースの主催者又は開催地のサーキットが定める規定に準じる。

10.燃料タンク

ガソリンタンクのブリザーパイプには、ワンウェイバルブを取り付けることが望ましい。

11.ゼッケンナンバー

車両カウリングに3箇所表示することが望ましい。

12.その他

- 1).ミッションオイルのドレンボルト及びファイラーキャップ等は、ステンレスワイヤーにてワイヤリングを施すこと。
- 2).ラジエータ水及び燃料のキャッチタンクを設ける。
- 3).4サイクルエンジンは、オイル受トレイを装着する。

【ドライバー及びパッセンジャーの装備】

- 1). 外部に肌が露出しないレザースーツ、およびライディングに適したグローブ、ブーツを着用する。
- 2). 適切なボディプロテクターを着用すること。脊椎パッドについては必須、チェストパッドは推奨とする。
- 3). フルフェイスヘルメットを着用する。規格についてはレース主催者の規格に合わせる。
- 4). ヘルメットリムーバーを着用する。

【その他の注意事項】

- 1). レース、練習走行、イベント等に参加するときは、健康保険証を必ず携帯すること。
- 2). 緊急連絡先等チーム内で情報交換をしておくこと。
- 3). 参加レースが基本的にライディングスポーツカップとなるためライスポ保険への加入を推奨する。
レギュラー参戦者は必須、スポット参戦の場合は茂原ラウンドでの1DAY保険でも可能とする。

上記レギュレーションで2021年よりRSCサイドカークラスとして実施。

運用状況に応じて次年度以降のレギュレーションの見直しを行う。